

インクルーシブ教育システム構築支援データベース
「合理的配慮」実践事例データベースⅡ
検索マニュアル

Ver. 1.00

2019/1/7



独立行政法人国立特別支援教育総合研究所
National Institute of Special Needs Education

目 次

1. 「合理的配慮」実践事例データベースⅡについて	1
2. 検索の方法	4
2.1 所属による検索	5
2.2 学年による検索	6
2.3 障害種による検索	7
2.4 キーワードの組合せによる検索（1）	8
2.5 キーワードの組合せによる検索（2）	9
3. 検索結果のダウンロード	10
3.1 事例の表示	10
3.2 事例の保存	12

1. 「合理的配慮」実践事例データベースⅡについて

平成 30 年 9 月より、インクル DB はこれまで整理してきた事例データを掲載する「実践事例データベースⅠ」と、A4 で 2 枚程度に要約した事例を掲載する「実践事例データベースⅡ」に分けて掲載しています。

今後（平成 30 年 9 月現在）は、「実践事例データベースⅠ」の新規掲載は行わず、「実践事例データベースⅡ」への掲載を行っていきます。

本マニュアルは、「実践事例データベースⅡ」について説明するものです。

図 1 は、新しくなったインクル DB のトップページの画面です。
このうち、「実践事例データベース」のバナーをクリックします。



図 1 インクル DB トップページ

すると、図2のように、「実践データベースⅠ」と「実践データベースⅡ」のいずれかを選択するページに移ります。

このうち、「実践事例データベースⅡ」のバナーをクリックすると、「実践事例データベースⅡ」の検索画面へと移ります。

The screenshot shows the homepage of the Inclusion DB (インクルDB) website. At the top, there is a header with the site name and logo. Below the header is a navigation menu with links to 'トップページ', '実践事例データベース', '法令・通知等', 'Q&A', '研究報告・リンク', and '教育相談情報'. The main content area is titled '「合理的配慮」実践事例データベース'. It features two large blue buttons with white text. The first button is for '実践事例データベースⅠ (平成26年7月～平成30年8月)' and is annotated with '<実践事例データ 計 362件 公開>'. The second button is for '実践事例データベースⅡ (平成30年9月～)' and is highlighted with a red border and annotated with '<実践事例データ 計 6件 公開> 今後、順次公開します。'. A cartoon character of a woman in a blue suit is pointing at the second button with a speech bubble that says 'こちらをクリック！'. To the right of the main content, there are settings for text size (小, 標準, 大) and display color (標準, 1, 2), along with links for accessibility tools and a search bar.

図2 データベース選択画面

図3は「実践事例データベースⅡ」の検索ページ画面です。
表示されている項目については表1を参照してください。

The screenshot shows the search interface of the 'Inclusion DB'. At the top, there are controls for text size (小, 標準, 大) and display color (標準, 1, 2). Below these are links for 'アクセシビリティツールを起動' and 'ツールの使い方', along with a search input field and a '検索' button. A navigation menu includes 'トップページ', '実践事例データベース', '法令・通知等', 'Q&A', '研究報告・リンク', and '教育相談情報'. The main content area is titled '実践事例データベースⅡ' and includes filters for '在籍状況', '学年', '障害種', '新着順', and '10件'. A search result is shown with the following details:

- 事例タイトル:** 【6】 特別支援学級に在籍するブラダー・ウィリー症候群の小学5年生の児童の学習意欲と自信を高めるための授業における配慮
- 事例の概要:** A児は、B小学校の知的障害特別支援学級に在籍する、ブラダー・ウィリー症候群の小学5年生の児童である。軽度の知的な遅れの状態と側わん症がみられる。学習面では、絵を描いたり、手紙を書いたりする活動を好む。しかし、活動の見通しを十分にもつことができないときや、急な変更があったときは、活動が停滞することがある。本事例は、A児の学習意欲と自信を高めるための授業における配慮に関するものである。具体的には、生活単元学習の授業を例に授業における配慮を考えた。本事例の成果は、A児が活動に見通しをもって参加し、最後まで主体的に活動を行うことができるようにするために、次のような視点から授業において配慮を行う必要があることが明確になったことである。①活動の順番がわかる手順カードを提示すること、②実際の場に近い疑似体験の場の設定、③正しい手順で活動できたかを確認することができる評価方法を設定することである。このような配慮を行うことで、A児は、自分がどのように活動すると良いのかを考え、取り組むことができた。
- 在籍状況:** 小学校（特別支援学級）
- 学年:** 小5
- 障害種:** 知的障害
- キーワード:** 手順カード、疑似体験の場の設定、評価方法の設定、ブラダー・ウィリー症候群
- 事例リンク:** [H27_0396PS5-ID.pdf](#)

図3 「実践事例データベースⅡ」の検索ページ画面

表1 「実践事例データベースⅡ」検索画面の各項目の説明

事例タイトル	各事例の表題です。どのような事例が書かれてあるか簡単に示しています
事例の概要	検索した事例の概要を500字程度でまとめたものです。
在籍状況	対象の幼児児童生徒の所属を示しています。
学年	対象の幼児児童生徒の学年を示しています。
障害種	対象の幼児児童生徒の障害種を示しています。
キーワード	事例に主に書かれている内容のキーワードです。
事例リンク	ファイル名をクリック（タップ）すると、事例が表示されます。

2. 検索の方法

「実践事例データベースⅡ」の事例の検索方法は大きく分けて4つあります。また、新着順の並べ替えや、表示件数の変更もできます。

検索項目は、該当する児童生徒の校種や在籍学級等を選択する「在籍状況」、学年を選択する「学年」、障害種を選択する「障害種」があります。

ここでは、3つの選択メニューを用いた、4つの検索方法について紹介します。基本的には図4中の①で示したプルダウンメニューから選択していく方法となります。

The screenshot shows the search interface of the 'Practical Case Database II'. At the top, there is a breadcrumb trail: 'トップページ > 実践事例データベース(新) > 実践事例データベースⅡ'. Below this, the page title is '実践事例データベースⅡ'. A search filter menu is located at the top right, containing four dropdown menus: '在籍状況' (Institution Status), '学年' (Grade), '障害種' (Disability Type), and '新着順' (Newest), followed by a '10件' (10 items) dropdown. A red circle with the number '1' and a red arrow points to the '在籍状況' dropdown menu. Below the search filter, the main content area displays a search result for a case titled '【6】特別支援学級に在籍するブラダー・ウィリー症候群の小学5年生の児童の学習意欲と自信を高めるための授業における配慮' (Considerations for the learning motivation and confidence of elementary school students with Brader-Wiley syndrome attending special support classes). The '事例の概要' (Case Summary) section provides details about the student and the lesson. Below the summary, there is a table with the following information:

在籍状況	小学校（特別支援学級）	学年	小5
障害種	知的障害		
キーワード	手順カード、疑似体験の場の設定、評価方法の設定、ブラダー・ウィリー症候群		
事例リンク	H27_0396PS5-ID.pdf		

At the bottom right of the page, there is a link labeled '詳細を表示' (Show details).

図4 「実践事例データベースⅡ」のプルダウンメニューウィンドウ

2.1 在籍状況による検索

事例を検索する際に、対象となる児童生徒の在籍する学校や学級等から検索する場合にこの検索方法を用います。図5で示したメニューのうち「在籍状況」のウィンドウ右端の「V」をクリックするとプルダウンメニューが現れます。メニューから該当する校種や学級等を選択します。



図5 在籍状況の選択の仕方

プルダウンメニューの選択項目は、表2の通りです。

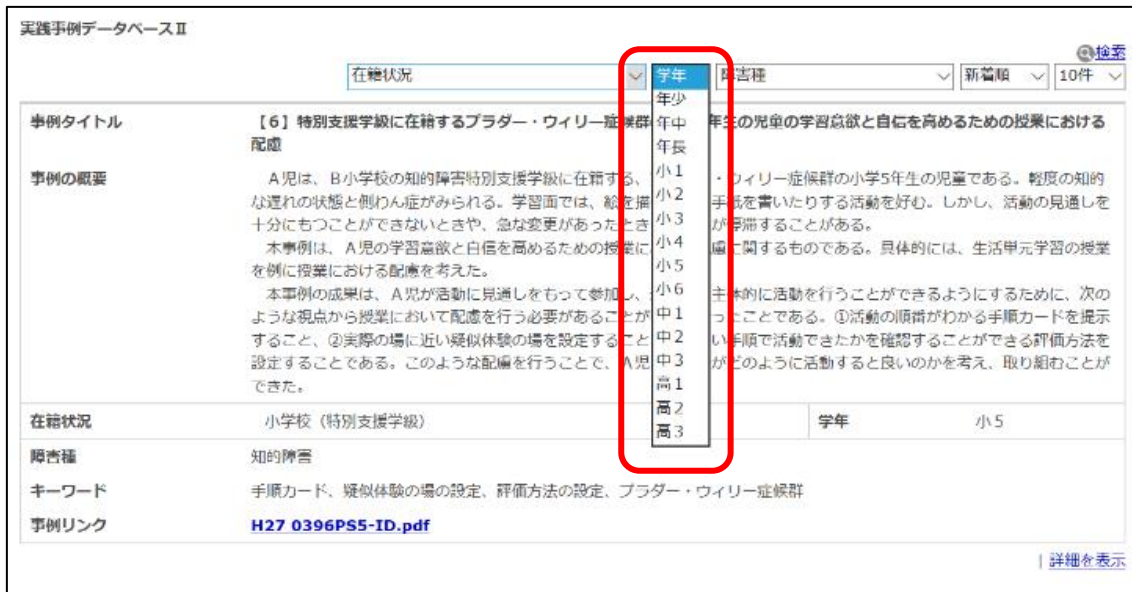
表2 在籍状況プルダウンリスト

幼稚園	高等学校
小学校 (通常の学級)	中等教育学校
小学校 (通常の学級・通級による指導)	特別支援学校 (幼稚部)
小学校 (特別支援学級)	特別支援学校 (小学部)
中学校 (通常の学級)	特別支援学校 (中学部)
中学校 (通常の学級・通級による指導)	特別支援学校 (高等部)
中学校 (特別支援学級)	

2.2 学年による検索

「学年」のウィンドウ右端の「V」をクリックするとプルダウンメニューが現れます。メニューから該当する校種や学級等を選択します。

幼稚園は、「年少」「年中」「年長」、小中高等学校は学年で示しています。



The screenshot shows a search interface for '実践事例データベースII'. At the top, there are search filters: '在籍状況', '学年', '障害種', '新篇順', and '10件'. The '学年' dropdown menu is open, showing a list of options: '年少', '年中', '年長', '小1', '小2', '小3', '小4', '小5', '小6', '中1', '中2', '中3', '高1', '高2', and '高3'. The '学年' dropdown is highlighted with a red box. Below the search filters, there is a table with the following content:

事例タイトル	【6】特別支援学級に在籍するブラダー・ウィリー症候群	障害種		新篇順	10件
事例の概要	配慮 A児は、B小学校の知的障害特別支援学級に在籍する、 な遅れの状態と側わん症がみられる。学習面では、鉛筆を 十分にもつことができないときや、急な変更があったとき 本事例は、A児の学習意欲と自信を高めるための授業に を例に授業における配慮を考えた。 本事例の成果は、A児が活動に見出しをもって参加し、 ような視点から授業において配慮を行う必要があることが すること、②実際の場に近い疑似体験の場を設定すること 設定することである。このような配慮を行うことで、A児 できた。				
在籍状況	小学校（特別支援学級）	学年			小5
障害種	知的障害				
キーワード	手順カード、疑似体験の場の設定、評価方法の設定、ブラダー・ウィリー症候群				
事例リンク	H27_0396PS5-ID.pdf				

At the bottom right of the interface, there is a link: | 詳細を表示

図6 学年の選択の仕方

2.3 障害種による検索

「障害種」のウィンドウ右端の「V」をクリックするとプルダウンメニューが現れます。メニューから該当する障害名を選択します。

なお、本プルダウンメニューでは項目の複数選択ができないため、重複障害の場合は、該当する障害名を一つずつ検索していく必要があります。

事例タイトル	【6】特別支援学級に在籍するブラダー・ウィリー症候群の小学5年生の授業における配慮		
事例の概要	A児は、B小学校の知的障害特別支援学級に在籍する、ブラダー・ウィリー症候群と側弯症がみられる。学習面では、絵を描いたり十分にすることができないときや、急な変更があったときは、活動が止まる。本事例は、A児の学習意欲と自信を高めるための授業における配慮を例に授業における配慮を考えた。本事例の成果は、A児が活動に見通しをもって参加し、最後まで意欲を持って活動することができた。このような観点から授業において配慮を行う必要があることが明確になった。①実際の場に近い疑似体験の場を設定すること、②正しい手順で活動できたかを確認することができるといった評価方法を設定することである。このような配慮を行うことで、A児は、自分ができるように活動する自信をもち、取り組むことができた。		
在籍状況	小学校（特別支援学級）	学年	小5
障害種	知的障害		
キーワード	手順カード、疑似体験の場の設定、評価方法の設定、ブラダー・ウィリー症候群		
事例リンク	H27_0396PS5-ID.pdf		

図7 障害種を選択の仕方

リストにある障害種は、「視覚障害」「聴覚障害」「知的障害」「肢体不自由」「病弱・身体虚弱」「言語障害」「自閉症」「情緒障害」「LD（学習障害）」「ADHD（注意欠陥・多動性障害）」です。

【障害名による選択の仕方について】

具体的な病名等で検索したい場合は、関連すると考えられる障害種を選び、抽出された事例のキーワードを確認してください。

なお、選択性緘黙（場面緘黙）は情緒障害に分類します。（文部科学省「教育支援資料」参照）

「広汎性発達障害」などの発達障害については、「自閉症」を選択するなど、関連する障害種を選択すると出てくる場合があります。

2.4 キーワードの組合せによる検索 (1)

「在籍状況」「学年」「障害種」を組み合わせて検索することもできます。例えば、「小学校5年生の難聴の児童が通級による指導を受けている場合の合理的配慮」を検索する場合、図8のように、

「在籍状況」から「小学校（通常の学級・通級による指導）」

「学年」から「小5」

「障害種」から「聴覚障害」

をそれぞれ選択します。

すると、選択されたキーワードに該当する事例が抽出されます。

実践事例データベースII

小学校 (通常の学級・通級による指導) ▼ 小5 ▼ 聴覚障害 ▼ 新着順 ▼ 10件 ▼ 検索

事例タイトル 【3】人工内耳を装着した5年生児童に対して、発音の指導及び感情の調整に関する指導を行った事例

事例の概要 A児は、小学校5年生で通常の学級に在籍している。難聴で左右の耳に人工内耳を装着しており、言語障害通級指導教室において指導を受けている。
自分の感情をコントロールすることができず、周りの人たちの言動にすぐにいらいらする。また、自分の気持ちをうまく表現できずに感情を露わにすることが多い。そのような時は場所を変え、担任や特別支援教育支援員が落ち着くまでそばにいて話を聞き、A児の気持ちの安定を図っている。
教員の指示や学習の理解はよくでき、気持ちが落ち着いた状態であれば、集中して学習に取り組んでいるが、会話の中で、発音の誤りや不明瞭な話し方が見られる。
落ち着いた学習環境作りや、自分や相手の気持ちをメモに記し、視覚的に整理する手法により、当初は1人で休憩時間を過ごすことが多かったが、最近は、他の児童と遊び等で楽しむことができるようになってきた。また、発音についても舌や唇の操作がうまくなり、聞き取りやすくなってきた。

在籍状況	小学校 (通常の学級・通級による指導)	学年	小5
障害種	聴覚障害		
キーワード	言語の不明瞭さ、気持ちの切替え、意思疎通の困難さ、人工内耳、全体指示聞き取りの困難さ、保護者との連携		
事例リンク	H27_0340PT5-HI.pdf		

[詳細を表示](#)

小学校 (通常の学級・通級による指導) ▼ 小5 ▼ 聴覚障害 ▼ 新着順 ▼ 10件 ▼

図8 複数項目による選択の仕方(1)

【注】

事例の掲載件数が少ない時期には事例がヒットしない場合があります。その場合は学年を1, 2学年変えたり、在籍学級を周辺のものに変えたりして検索してみることもお勧めします。参考になる合理的配慮等が見つかる可能性もあります。

2.5 キーワードの組合せによる検索 (2)

「在籍状況」「学年」「障害種」の組合せによる検索方法はもう一つあります。図9の「検索」をクリックすると、図10のような検索画面が表示されます。

在籍状況	小学校 (通常の学級・通級による指導)	学年	小5
障害種	聴覚障害		
キーワード	言語の不明瞭さ、気持ちの切替え、意思疎通の困難さ、人工内耳、全体指示聞き取りの困難さ、保護者との連携		
事例リンク	H27_0340PT5-HI.pdf		

図9 複数項目による選択の仕方(2)

この検索画面の中にある、「在籍状況」「学年」「障害種」のそれぞれのプルダウンメニュー（記入窓の右端の「V」をクリックするとリストが現れます）から、検索したい項目を選択します。選択後、画面下の「検索」をクリックすると、該当の事例が表示されます。

キーワード	<input type="text"/>
検索の種類	すべて (AND検索) ▼
ハンドル	<input type="text"/>
作成日	<input type="text"/> ~ 2018/12/03
在籍状況	全て ▼
学年	全て ▼
障害種	全て ▼
表示順	並べ替え ▼

検索 キャンセル

図10 複数項目検索画面

【参考】図10の検索画面では、「キーワード」の欄に、自由記述でキーワードを記入し、検索する方法もあります。複数のキーワードを記入する際はキーワードとキーワードの間にスペースを設け、「検索の種類」で「AND 検索」「OR 検索」のいずれかを選択してください。

3. 検索結果のダウンロード

検索した結果は PDF 形式でダウンロードすることができます。校内研修の配付資料等としても活用できます。なお、通常は「Microsoft Edge」などのブラウザで PDF ファイルは表示できますが、一部 PDF 形式のファイルを表示するには、Adobe 社の「Acrobat Reader DC」などのアプリが必要な場合があります。

【参考】Adobe Acrobat Reader DC ダウンロードページ

<https://acrobat.adobe.com/jp/ja/acrobat/pdf-reader.html>

3.1 事例の表示

ここでは、検索結果を PDF 形式で表示し、ダウンロードする方法を示します。

図 11 は検索結果を表示したものです。事例の PDF をダウンロードするには事例中の「事例リンク」(図 11 中の①)を左クリックします。

※図 11 では「H27_0340PTS-HI.pdf」と青い文字で表示されています。

実践事例データベースII

小学校 (通常の学級・通級による指導) ▼ 小5 ▼ 聴覚障害 ▼ 新着順 ▼ 10件 ▼ [検索](#)

事例タイトル	【3】人工内耳を装着した5年生児童に対して、発音の指導及び感情の調整に関する指導を行った事例		
事例の概要	A児は、小学校5年生で通常の学級に在籍している。難聴で左右の耳に人工内耳を装着しており、言語障害通級指導教室において指導を受けている。 自分の感情をコントロールすることができず、周りの人たちの言動にすぐにいらいらする。また、自分の気持ちをうまく表現できずに感情を露わにすることが多い。そのような時は場所を変え、担任や特別支援教育支援員が落ち着くまでそばにいて話を聞き、A児の気持ちの安定を図っている。 教員の指示や学習の理解はよくでき、気持ちが落ち着いた状態であれば、集中して学習に取り組んでいるが、会話の中で、発音の誤りや不明瞭な話し方が見られる。 落ち着いた学習環境作りや、自分や相手の気持ちをメモに記し、視覚的に整理する手法により、当初は1人で休憩時間を過ごすことが多かったが、最近は、他の児童と遊び等で楽しむことができるようになってきた。また、発音についても舌や唇の操作がうまくなり、聞き取りやすくなってきた。		
在籍状況	小学校 (通常の学級・通級による指導)	学年	小5
障害種	聴覚障害		
キーワード	言語の不明瞭さ、気持ちの切替え、意思疎通の困難さ、人工内耳、全体指示聞き取りの困難さ、保護者との連携		
事例リンク	H27_0340PTS-HI.pdf		

[詳細を表示](#)

小学校 (通常の学級・通級による指導) ▼ 小5 ▼ 聴覚障害 ▼ 新着順 ▼ 10件 ▼

独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所 [サイトポリシー](#) [アクセシビリティポリシー](#) [お問い合わせ](#)

図 11 事例のダウンロード

「事例リンク」の対象ファイル名を左クリックすると、図 12 のように事例が表示されます。(図 12 は Microsoft Edge で表示した場合)

配付資料として使用する場合は、Microsoft Edge もしくは Acrobat Reader DC の通常の印刷操作で印刷することができます。初期設定で印刷すると A4 版が 2 枚で印刷されますので、A3 版 1 枚で印刷する場合は、印刷の詳細設定が必要となります。



図 12 表示された事例の PDF ファイル

3.2 事例の保存

表示した事例をパソコン上に保存する場合は、以下の手順で保存します。
まず、検索した事例の画面を表示します。

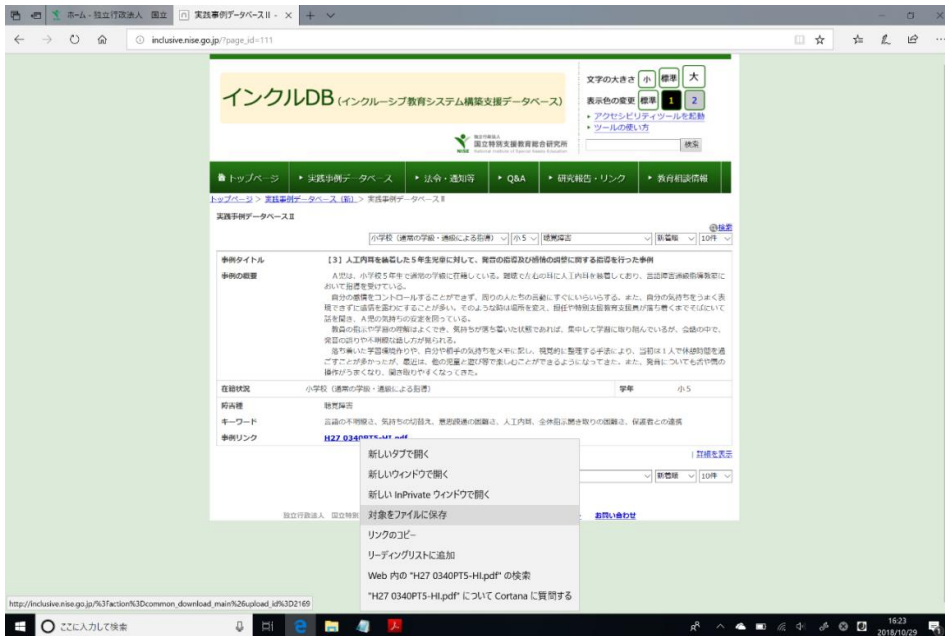


図 13 表示された事例の PDF ファイル

- ①「事例リンク」のファイル名（ここでは H27_0340PTS-HT.pdf）を右クリックします。
- ②プルダウンメニューから「対象をファイルに保存」を選択し、クリックします。

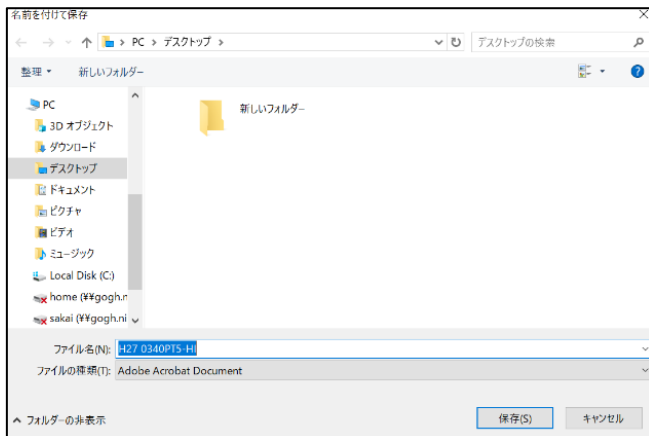


図 14 表示された事例の PDF ファイル

- ③保存のウィンドウが出るので、保存先を決定し「保存」をクリックします。